

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol. 26

ご自由にお持ち帰り
ください

春
日



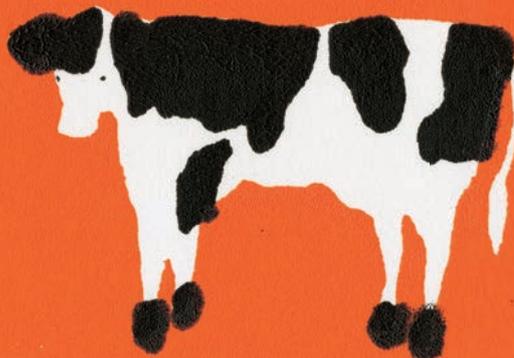
特集1

地域の生きがいを支え続ける

～健康パートナーとしての整形外科に～

特集2

地域で信頼される 健診センターを目指して



円筒レトラクターを用いた髄核摘出術
(MD法)



当院では、10年以上前から低侵襲手術に取り組んでおり、脊椎に関しては、顕微鏡手術を行っています。また、顕微鏡の光源、操作性の向上に伴い、安全で低侵襲な手術手技が確立してきています。ヘルニア摘出においては、16mmの筒を使用したMD法、除圧術においては、筋、関節

低侵襲な手術を行うために

の損傷を最小限におさえたMILD法、後方除圧固定術(PLIF)においては、除圧は顕微鏡下に行い、椎弓根スクリューは透視下に、筋間から挿入する手術(低侵襲PLIF)を行っています。除圧術、固定術ともに顕微鏡の使用により、出血量は、従来の手術に比べ、明らかに低下しています。傍脊柱筋の損傷が少ないことにより、術後の疼痛軽減、早期離床が行えるようになりました。人工股関節においても、中殿筋と大腿筋膜張筋の間から侵入する前方系アプローチ(ALS, OCM approach)を行っています。ほぼ筋を温存しての手術を達成することにより脱臼率の低下、早期離床が可能で、また、仰臥位(仰向け)での手術を行



うことにより、正確なカップ設置角度、脚長差に関しても術中に正確に補正できるようになっています。人工股関節においては、内側からアプローチする低侵襲を意識した器具を使用し、高度に変形した関節にも大きな展開をせずに行えます。低侵襲のメリットは、疼痛軽減、早期離床だけでなく、超高齢者、合併症の多い患者様にも手術が行えることも利点の一つと考えています。

特集

整形外科

地域の
生きがいを支え続ける
~健康パートナーとしての整形外科に~

整形外科では主に、脊椎、人工関節、骨折の手術を行います。運動器疾患の治療は、健康寿命を延ばすために重要なポジションにあると考えており、生命予後にも関係しています。昨今、術後早期の仕事復帰のニーズの高まりや手術患者の高齢化に伴い、重症な併存疾患を持つ患者さんも増えてきています。診療を進めていく上で重要になるのが手術の低侵襲と安全性と考えそれらに加え、周術期に必要な多方面からのサポートも行うことで早期離床、早期退院、早期の社会復帰につなげています。

吉岡 篤志 整形外科 部長

より安全性を
高めるために

超高齢化に伴い合併症をもつ患者さんも増えており、整形外科疾患において手術ができないということは、除痛ができない、機能回復ができないことにつながることも多くなります。手術という選択肢をもてるということは、重要です。顕微鏡の使用による出血量の軽減などは安全性にも繋がりますが、合併症の多い患者さんがいかに安全に周術期を乗り切られるかも重要です。



当院では手術が決まると周術期センターの管理となり、術前の麻酔科、口腔外科の診察、必要時は、循環器内科含め他科へのコンサルトを行っております。特に、リスクの高い症例に関しては、多職種含めた術前カンファレンスや倫理カンファレンスを行い、患者さんとご家族にとって、どのようなリスクとメリットがあるのか議論し、ご本人、ご家族に治療法をご提案しています。

また入院後、全身状態が悪い方に関して内科併診とし、必要時は栄養サポートチーム（NST）、感染の予防・治療チーム（ICT、AST）、褥

瘡や創部トラブル時には、皮膚・排泄ケア認定看護師による創傷管理、せん妄ラウンドなど、組織横断的なチームによってより安全な周術期管理を提供しております。

整形外科診療は、患者さんの生活、仕事、趣味に密接に関係した分野になります。低侵襲と安全性の高い手術をさらに高め広げていくことにより、地域の生きがいを支えていけるよう今後も努力して参ります。当院整形外科が、患者さんの健康づくりと一緒に考えるパートナーと位置付けていただけると幸いです。





く

す

り

の

ハ

ナ

シ

vol.21

かゆみと保湿剤について

肌にかゆみが生じる主な原因は、肌のバリア機能の低下です。バリア機能が低下した肌は、うるおいを保てずに乾燥します。乾燥した肌は、刺激を感じする神経が肌表面にまで伸びてきて、外部からの刺激にも敏感に反応し、かゆみを生じやすくなります。乾燥肌が原因のかゆみを予防するためには保湿ケアをしつかりすることが大切です。

保湿剤には、主に軟膏、クリーム、ローション、フォーム、スプレーがあります。

軟膏は刺激性が少ないため皮膚の状態を問わずに使用できます。入浴直後など皮膚が水分を多く含んでいるときに

塗るのが効果的です。

クリームはべたつきが少なく塗り心地がよいことが特徴です。

ローションは伸びが良く全身に塗り易いです。フォームは噴出時に泡となり、広範囲に素早く塗布することができ、汗をかきやすい夏におすすめです。

スプレーは広範囲に使用しやすく、手が届かない場所にも使用できます。夏におすすめです。

保湿剤は少なくとも1日2〜3回は塗るようにしましょう。また、朝の洗顔後や入浴後などは皮膚が乾燥しやすいので、速やかに保湿剤を塗る



習慣（なるべく10分以内）をつけるようにしましょう。

乾燥肌が不快なかゆみの症状となる前に、肌の状態を確かめながら、保湿ケアをしつかり行いましょう。

※もしも深刻な乾燥肌にお悩みの場合は、皮膚アレルギーなどの病気が潜んでいるかもしれません。その場合は、医師の診断を受けるようにしてください。



2022年1月より健診センターに就任いたしました。まずは、一言ご挨拶を申し上げます。

当センターは、2017年7月より、日本人間ドック学会から健診施設の機能評価を経て認定施設となり、年間3万件を超す健診業務を行っています。

当センターの特徴は、健康診断の結果、早急に精密検査

地域医療機関と
結びついた健康管理の
ための健診



が必要な場合は耳原総合病院で、かかりつけ医がいない方で長期的な経過観察や治療が必要な場合は同仁会事業所をご紹介します。健診センター、耳原総合病院、同仁会事業所間で過去の健診データ全てを電子カルテと統合して情報の共有化を行っています。そのことによって、継続的に皆様の健康管理をしています。



地域で信頼される
健診センターを目指して

松浦 英夫 組織健診科 健診センター部長

わかりやすい説明と
具体的で積極的な
事後指導



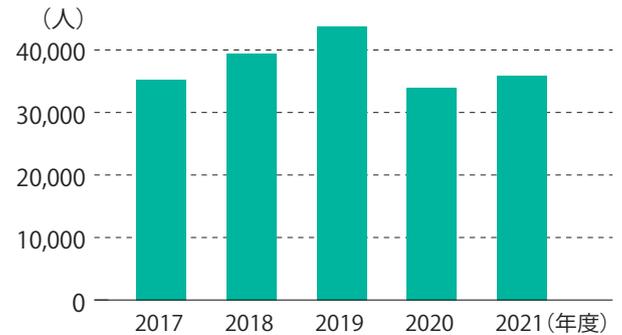
健診の結果説明については、過去の検査データ等を比較し、皆様に出来るだけ分かりやすい言葉で説明し、ご自身の健康管理に活かしていただけるように心がけています。また、生活習慣の改善についても皆様の生活環境や健康状態を十分考慮し、無理なく続けることができるようなアドバイスをしています。

例えば、アルコールについてはただ、控えてくださいというだけではなく、飲まれた時の反応（顔が赤くなる、胸がどきどきするなど）をお聞きし、どの程度飲んでもいいのか、または飲まないほうがいいのかを具体的に説明しています。



健診結果に基づく事後指導については、看護師、保健師が皆様に健康的な生活を送っていただけるよう具体的に分かりやすい説明や提案を行っています。また、最近では皆様の健康管理に少しでも貢献できるようSNSなどのインターネットを有効に活用し、

【健診受診者数の推移】



受診勧奨や受診直後、3か月後の皆様の健康状況の確認なども積極的に行っています。

コロナ禍でも信頼の健診センターを

また、コロナ禍ではありますが、健診の予約制の導入、受診者間の距離を保つなど時間的、空間的な感染予防対策の徹底、皆様に健診前の手指消毒、正しいマスクの着用をお願いし、また職員の感染予

防対策についても

万全の対策を行い、安心、安全な環境の中で健診を受けていただけるよう最大限の努力を行っています。

私は、これまで約20年間、行政や大学で公衆衛生にかかわる仕事をしてまいりました。その経験を活かし、地域の皆様により信頼される健診センターを目指しスタッフ共々頑張っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



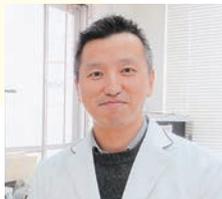
資格

- ◎医学博士
- ◎社会医学系専門医・指導医
- ◎日本公衆衛生学会認定公衆衛生専門家
- ◎日本医師会認定産業医
- ◎日本医師会認定スポーツ医
- ◎認知症サポート医
- ◎日本結核・非結核性抗酸菌症学会
抗酸菌症認定医
- ◎インфекションコントロールドクター (ICD)

所属学会

- ◎日本人間ドック学会
- ◎日本公衆衛生学会
- ◎日本結核・非結核性抗酸菌症学会





くげ のぶや
久家 宣也 院長

【資格】
日本内科学会認定医／日本循環器学会専門医
【略歴】
藤田保健衛生大学（現：藤田医科大学）卒業
平成14年 大阪市立大学医学部附属病院第一内科入局
平成16年 和泉市立病院 循環器内科
平成20年 ベルランド総合病院 循環器内科 医長
平成26年1月 くげクリニック開院

内科・循環器内科

くげクリニック

患者様との信頼関係を大切にし、患者様が安心と癒し・親しみをかんじ、通いやすいクリニックを目指して

医師を目指したきっかけは？

子供のころから父が診療している様子を見ることが多かったので、それが患者さんに役立つような医師を目指すきっかけとなりました。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

内科を中心とした診療を行っています。循環器内科が専門ですので一刻を争うことが多い心臓病に関しては速やかな診断、治療を心がけています。また内科以外の領域の疾患でも相談や必要に応じて病診連携で専門診療科への紹介を行っています。

地域医療について

当院では病気の診断と治療だけでなく、予防接種、健康診断、健康相談、在宅療養生活など様々なことに対応するようにしています。

耳原総合病院への希望・要望

状態の悪い急性疾患の患者さんを救急で紹介することが多いのですが、すぐに受け入れていただき対応していただけるので本当に助かっています。

最後に一言お願いします

地域のみならず、に役立つクリニックとして今後ともよろしくお願ひいたします。



スタッフ

医師1名・看護師1名・事務3名

設備・機器

レントゲン、心電図、超音波装置、ホルター心電図、スパイロメーター



| 診察時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| 16:30~19:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

休診：水曜午前・木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

〒592-8334 大阪府堺市西区浜寺石津町中3-14-12

TEL. (072)-244-1594

URL. <https://kuge-clinic.com>



医療従事者むけ研修会 \ マンスリー / 耳原総合病院webメディカルカンファレンス

日頃の連携病院・クリニックの先生はもちろん県外からも関心をもって参加いただいています。

参加した先生方からは、「日常診療に生かせる内容だった」「こんな診療ができるんですね」「質問したかったことが聞けた」などの感想が寄せられました。

コロナ禍でも気軽に参加できる
オンラインのメリットも生かして計画しました。
各診療科が今伝えたい話題をチョイスして
毎月お届けしています。

- 第1回 循環器センター (2021年12月)
『虚血性心疾患と心不全』 鈴鹿裕城 部長
『地域連携における末梢動脈疾患の診療
～診断から治療まで～』 橋本朋美 医長
- 第2回 総合診療センター (2022年1月)
『10回目の誤嚥性肺炎!本当に?』 藤本卓司 部長
『その倦怠感、大袈裟じゃないですか?』 杉本雪乃 医長
- 第3回 整形外科 (2022年2月)
『その脊椎、放っておいて大丈夫?』 吉岡篤志 部長
- 第4回 小児科 (2022年3月)
『おねしょ、スッキリ!
～最近の夜尿症治療について～』 他
- 第5回 消化器センター (2022年4月)
『太るメカニズムを知る～癌/循環器病/肥満
治療および予防のための臨床栄養学への招待～』 吉川健治 部長
- 第6回 産婦人科 (2022年5月)
『妊娠と薬』 高木力 医長

まだまだ続きます。ご期待ください。



本当に私たちは患者さんの人生と向き合っているのだろうか? 「臨床倫理研修」を開催

講師：金城 隆展 (琉球大学医学部附属病院 地域医療部 臨床倫理士)

Ethics is about choices.
(倫理は詰まるところ選択である)

昨年12月18日土曜の午後に感染対策として窓を開け、約80人で「医療倫理と意思決定」について、金城先生が考案されたカード方式事例検討を用いながら、沖縄県立中部病院の事例をグループで討議しました。

事例の患者さんは、多発転移のある前立腺がんの末期の沖縄のオジイ…自宅では穏やかなのに、入院すると人が変わったように日暮れから翌朝にかけて暴言を繰り返します。入院から数日後、オジイは点滴の管を引き抜き、点滴台をやりのように構え看護師に突撃してしまいました。

参加者はそれぞれカードにオジイの断片的な情報を持ち、グループのメンバーと質問と対話を繰り返し、その対話の中からオジイの物語りや突撃の真相に迫っていきます。人生の物語や文脈をくみ取りながら、治療やケアを工夫することでせん妄などの『問題行動』が一切見られなくなった、という事例でした。

みんなで頭を絞って考え抜く

事前にこの事例の全体像は参加者には知らされず、多職種での対話に花が咲きました。“大切なことは、「こういう場合にはこうする」という画一的なマニュアル(処理方法の手引き)を求めない事。現場で発生する問題は、ケー

スによって多種多様。マニュアルに答えを求める姿勢では、新しいことに出会うたびに「これは習ったことがない」となり、思考停止に陥ってしまう。”—金城先生のサポートを受けながら考え抜きました。



実践する倫理を自分で体系的に考える

オジイの物語りの結末の一手手前で時間切れになったグループもありましたが、患者さんやご家族と医療従事者で対話・協議を行い、ともに頭を悩ませながら協働意思決定をしていく事が最も大事な、とあらためて感じる時間となりました。

患者さんの背景を確認しているつもりでも、確認しきれていないと実感。他職種で得た情報の共有の大切さを改めて感じた。(医師)

患者さんが望む医療や看護ケアが家族の意向と合わずに提供できないジレンマも起こります。ACPが地域の方と共に学ぶ事は大事だと思います。(看護師)

医療側で考えが全面(経験をもとに最短で対応する事)にでるので、今後は患者さんのナラティブを引き出せたらと思います。繰り返し学んだことを実践していきたい。(放射線技師)

背筋(背中)をほぐす

背筋の柔軟性は腰痛に大きく関係していると考えられています。
ストレッチで柔軟性を改善し腰痛を予防しましょう。

① 座位・上体倒し



Point!

身体を前に倒しながら
背中を丸め、
肩甲骨の裏や腰を
伸ばします。

② 体側伸ばし

Point!

両手を上で組み、肘を伸ばします。

Point!

左右に倒して肩の横から脇腹にかけて
伸ばします。(痛みが出ない範囲で)



③ あおむけ体側ひねり

Point!

両手を広げ、肩が浮かない程度に左右の
ひざを倒します。

Point!

体側から腰回りをひねりながら伸ばします。
(痛みが出ない範囲で)

注意点

- ・息をとめないように心がけましょう。
- ・反動をつけないようにしましょう。
- ・15秒程度伸ばしましょう。

運動トレーナーの 運動 早わかり

Lessons 26



健康運動指導士 竹内 大治

略歴/新潟県妙高市(旧新井市)出身
日本ヘルス&スポーツ学院 スポーツ健康管理科 卒業
放送大学教養学部 生活と福祉コース 卒業
最近の出来事は?: 某リーグチームのファンクラブ入会!
最近思うことは?: 年とったなー、
疲れがなかなか取れない(泣)
今年頑張りたいことは?: 大学での勉強!

食べる
ことは

生きる
こと

26

鍋島 晴子 (調理師)

春らしいイメージで考えました。
(干しエビをプラスすることでカルシウムも摂ることができます。ちりめんに変えてもOKです。)

原口 典 (管理栄養士)

旬の野菜は栄養たっぷり。旬の野菜をしっかり摂ってウイルスに負けない身体をつくりましょう!

菜の花のお浸し

※画像は1人分です

菜の花で 免疫力アップ!

冬から春が旬の菜の花。ビタミンCの含有量は野菜の中でトップクラスです。ビタミンCは血液中の白血球の働きを助けます。白血球には体内に侵入した細菌やウイルスなどの病原体を死滅させる働きがあり、ビタミンCが豊富だと白血球の能力が高くなり、風邪などの病気に対する免疫力を高めてくれます。

さらに、干しエビには体に吸収されにくい栄養素のひとつである鉄が豊富に含まれています。鉄はビタミンCと一緒に摂ることで吸収率がアップするので干しエビと菜の花を一緒に摂ることで貧血予防も期待できます。

カリウムやカルシウム、ビタミン、食物繊維、鉄、葉酸など、菜の花には様々な栄養が含まれています。ぜひ旬の時期に味わってはいかかでしょうか。

材料 2人分

[1人あたり] エネルギー/30.3kcal 塩分/0.67g

菜の花…120g、ゆで汁…20cc、

めんつゆ(4倍濃縮)…小さじ2、干しエビ…4g

作り方

- 1 皿に干しエビを広げラップをせず、20秒レンジでチン
- 2 菜の花を水洗いし、半分にカットしつぼみと茎とで分けておく
- 3 鍋に1ℓ程度のお湯を沸かし、茎を入れ30秒ゆがき、つぼみを入れさらに30秒ゆがく
- 4 ザルにあげ、冷水で冷やし菜の花の水気を絞る(この時、ゆで汁を20cc取っておく)
- 5 ボウルにゆで汁、めんつゆを入れ和える
- 6 器に菜の花を盛り付けて上から干しエビをちらす

ポイント 干しエビはラップをせずにレンジでチンすることで水分がとんでカリカリとした歯ごたえがです。

MIMI HARANA 二人

なぜこの職場に？

患者さんに優しい医療を多職種連携で実践していくため、民医連医療を担う後継者確保・育成をめざし、同仁会へ入職しました。

マイブームは？

本や新聞を読んだり、ゲームをしたり、YouTubeを見たりすることが多いです。最近読んだおすすめの本は、鹿児島大学法文学部の伊藤周平教授が執筆した「消費税増税と社会保障改革」です。新型コロナウイルス感染症が広がる中でさえ、社会保障を切り下げる日本政府の姿勢が分かります。

大切にしていることは？

日々周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに仕事をするよう心がけています。また、すべての人が平和で健康に過ごせる社会の実現を目指しています。

あなたからみた耳原は？

患者さんにやさしい病院だと思います。コロナで大変な中ですが、協力して乗り越えていこうという団結力も感じます。

なぜこの職場に？

和歌山生協で働いていた母親の影響が大きいです。

マイブームは？

【絵を描くこと】
中学の頃、老後の趣味を作ろうと思い立ったのが始まりでした。コロナ禍で外に出ることを自粛しているものの、今も月1回大学の美術部メンバーと一緒に作品の画像をアップし合いゆる〜く美術活動を楽しんでいます。

大切にしていることは？

人の話を丁寧に聞くこと。コミュニケーションを取る上で、「話を聞く姿勢」が重要だと思っています。

あなたからみた耳原は？

地域に根付いた医療・福祉を実践している病院。コロナ禍の中、今も医療現場は苦しい状況に立たされていますが、それでも踏ん張り続けてられるのは「地域医療を守る」という信念があるからだと思っています。

みみはらの優しさを伝えたい!! 医学生担当ペア

医局事務課
(入職2年目)

SANDA AKIHIRO

三田 晃裕

兵庫県神戸市出身

医局事務課
(入職8年目)

SATOZAKI KATSURA

里崎 桂

和歌山県和歌山市出身

ぽこちゃんのヘルニアだより

ぽこから

こんにちは。ほんとにお久しぶりです。

この号を書いているのはちょうど北京オリンピック競技会の最中で、大阪では新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置が発せられています。

山ちゃんより

オミクロン株は、ご存知の通り感染力が強く、若年者から高齢者に幅広く拡がりました。感染者、濃厚接触者の急激な増加により、地域の医療のみならず、様々な業種で事業継続が困難になりました。耳原総合病院でも

常態の医療を続けることが困難な状態に陥りました。さらに、大阪府からの要請で、コロナ患者様の治療に注力するよう指示もあり、医療パワーをコロナ治療と通常医療とに分配を余儀なくされました。

ぽこから

ポコとしてもこのような状況に協力すべく、大変申し訳ないのですが、ヘルニア患者さんに「もう少し治療をまってくださいね」とお願いすることが多くなっています。(ノ)



ぽこつぶ @△♪×¥●●%・35分

本年度もポコとデコと仲間たち共に頑張っていきますので、皆さま応援よろしくお願ひいたします。

👉 5 🔄 10 ❤️ 15 📧

副病院長

消化器センター長 山口 拓也

主な専門領域 大腸肛門科 内視鏡外科
ヘルニア
主な認定資格 日本外科学会 外科専門医 指導医
日本内視鏡外科学会 技術認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
臨床研修指導医
緩和ケア研修会修了



(ノ) この場を借りてお詫びさせていただきます。この号が出る頃には、春が訪れ、街も病院も落ち着きを取り戻してくれるといいな〜と切に祈る毎日です。

山ちゃんより

ところで再始動と言ってはなんですが、今年はこちらで現地参加できていなかったヘルニア学会にここ2年現地参加できていなかったヘルニア学会に現地参加しようと目論んでいます。現在の厳しい状態の中でも、WEBでの学会や研究会も多数おこなわれています。それらを拝見していると、新しい知見を得ることも多く、刺激を受けます。でもなんと言っても実際に現地に行って、直接話を聞いてうける刺激は違います。WEBで拝見した先生に直接お会いして話しを伺い、全国で研鑽を積んでいる仲間と再会できるのが本当に楽しみです。

お問い合わせ 072-241-0501 (代表) 予約センターの「ヘルニア専門外来」とお伝えください。

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|----------------------|--|-------------------|--|---|---|---|
| 内科 | 総合診療センター外来 紹介・午前診 | 岩崎桂子(糖尿病) | 大矢亮(総合内科) | 杉本雪乃(総合内科) | 藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科) | 松田彦彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4) | - |
| | 総合診療センター外来 紹介・午後診 | (予)岩崎桂子(母性内科) (予)川口真弓(リウマチ) | - | - | - | - | - |
| | ER・全日 | 24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。 | | | | | |
| 循環器センター外来 | 午前診 | - | (予)鈴鹿裕城/(予)成田亮紀 | (予)石原昭三/(予)宮部亮 | (予)具滋樹/(予)松岡玲子 | (予)橋本朋美 | 不整脈外来(1)(3)/ペースメーカー外来(2)(4) (予)循環器外来 |
| | 午後診 | (予)南里直実/ (予)橋本朋美 | - | - | - | ペースメーカー外来(3) | - |
| 心血管外科 | 午前診 | ※手術日 | - | ※手術日 | - | (予)井上剛裕 | - |
| | 午後診 | ※手術日 | (予)金田敏夫 | ※手術日 | - | - | - |
| 消化器センター外来 | 午前診 | (予)山口拓也 | (予)外山和隆 | (予)岩谷太平 | (予)吉川健治 | - | - |
| | 午後診 | - | - | - | - | (予)河村智宏 | - |
| 外科 | 午前診 | (予)山口拓也 | - | (予)小田直文(乳腺) | (予)山口拓也 | - | (予)戸口景介(1) |
| | | (予)戸口景介 | ※手術日 | (予)土居桃子 | (予)吉川健治 | ※手術日 | (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5) |
| | | (予)今井稔 | 平林邦昭 | (予)中川朋 | 今井稔(1)(3)(5) 外山和隆(2)(4) | 平林邦昭 | (予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4) |
| | | ※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。 | | | | | |
| | 午後診 | - | ※手術日 | - | (予)吉川健治(肝胆腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)小田直文(乳腺) | ※手術日 (予)乳腺・甲状腺(非常勤) | - |
| | 夜診 | - | - | 大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭(予)裕野孝治 17:30~19:00 (予)ピロリ菌除菌外来(1)(3) 17:30~19:00 | - | - | - |
| 緩和ケア外科 | 午前診 | - | (予)緩和ケア面談 | - | - | - | - |
| | 午後診 | - | - | (予)緩和ケア面談 | (予)症状緩和外来 | - | - |
| 呼吸器外科 | 午前診 | - | - | - | - | (予)佐藤泰之 | - |
| | 午後診 | - | (予)佐藤泰之 | - | - | - | - |
| 整形外科 | 午前診 | (予)吉岡篤志 (予)小松俊介 | ※手術日 | (予)小松俊介 (予)吉岡篤志 | ※手術日 | (予)吉岡篤志(関節外科) | - |
| | 午後診 | (予)吉岡篤志(脊椎外科) | ※手術日 | (予)河原林正敏 | ※手術日 | - | - |
| | 夜診 | - | - | (予)吉岡篤志 17:30~19:30 | - | - | - |
| 脳外科 | 午後診 | - | - | - | - | (予)非常勤 14:00~16:00 | - |
| 頭痛・てんかん | 午前診 | - | - | - | - | (予)清水恵司 | - |
| | 午後診 | - | - | (予)清水恵司 | - | - | - |
| 泌尿器科 | 午前診 | (予)田原秀男 ※新患のみ | (予)田原秀男 (予)浜口守 | ※手術日 | (予)田原秀男 (予)松村直紀 | (予)松村直紀 (予)浜口守 | - |
| | 午後診 | ※手術日 | 検査 | ※手術日 | ESWL | 検査 | - |
| 皮膚科 | 午前診 | - | - | - | - | (予)渡辺圭子 | - |
| 歯科口腔外科 | 午前診 | (予)○ | (予)○ | (予)○ | (予)○ | (予)○ | (予)○(1)(2)(3)(4) |
| | 午後診 | (予)○ | (予)○ | (予)○ | (予)○ | (予)○ | - |
| 産科 | 午前診 | (予)交代制 | (予)交代制 | (予)交代制 | - | (予)交代制 | (予) |
| | 午後診 | (予)交代制 | - | (予)交代制 | - | (予)交代制 | - |
| 婦人科 | 午前診 | (予)内田学/交代制 | (予)坂本能基/交代制 | (予)松岡智史/瀧口善弘 | ※手術日 | (予)高木力/交代制 | (予) |
| | 午後診 | 婦人科特診 | - | 婦人科特診 | ※手術日 | - | - |
| 精神科※ | 午前診 | (予)非常勤 | (予)非常勤 | - | (予)非常勤 | (予)非常勤 | (予)非常勤(2,4) |
| 眼科※ | 午前診 | - | - | (予)非常勤 | - | (予)非常勤 | - |

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近所のかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※小児科では緊急時(診察・検査・入院など)のみお受け入れ致しております。事前にお問い合わせください。
(紹介患者さんのみお受け入れ致します)
 ※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30
 ※分娩予約は随時受け入れております。産科受診にしましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしておりません。
 ※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしておりません。
 ※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術適応の患者様をお受けしています。
 ※定期フォローをする機能はございません。



地域医療
支援病院

大阪府
がん診療
拠点病院

みみはら
VOL.26
Spring
2022年4月8日発行

発行人 河原林 正敏 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501(代表)
 各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208
 URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

認定:2012年11月18日

認定:2017年3月15日